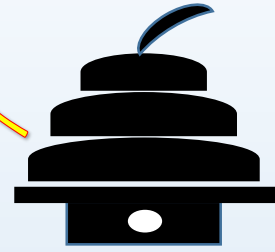


事故ゼロの新時代へ



新年、明けましておめでとうございます。
本年も若松海の安全通信をよろしくお願ひいたします。
昨年、若松管内の船舶海難発生件数は10件で、過去5年間で最も少ない件数となり、**特に小型船舶（プレジャーボート）の発生件数は**、令和3年と比べると**6件も減少**しております。
昨年は、船舶海難に起因した死亡事故の発生もありませんでしたが、ひとたび事故が起これば命にかかわる可能性が高いのが海の事故の特徴です。
公私ともに事故のない**ブラボーな2023年**を目指しましょう！！

！ 船長による発航前点検を行いましょ！

船体とエンジン周り、燃料・潤滑油の量、バッテリーチェッカーなどを使ってバッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象情報を入手しましょ！



！ 専門業者による整備を定期的に行いましょ！

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、海水ポンプインペラなどの定期交換や機関の点検を専門業者により定期的に行うことで、事故を未然に防ぐことができます。



▼衝突 主要原因：見張り不十分



◇見張りの徹底

航行時はもちろん、遊漁中、操業中も**自船の周囲に対する見張りを徹底**しましょ。



◇早期避航の実践

衝突の危険を感じたら、危険を回避するため、**ためらわずに早期に避航**しましょ！

